

最近の宇宙分野の国際動向について

資料3

日印首脳会談（2018年10月29日）

日印首脳会談での関連やりとり

- 安倍総理から、（中略）日印宇宙対話の立ち上げ等、着実な協力の進展を歓迎する旨述べた。
- モディ首相から、（中略）今後は海や宇宙での協力が重要であると述べつつ、ACSAの交渉開始、日印宇宙対話、防衛装備協力を言及した。

成果文書：日印ビジョンステートメント

- 両首脳は、宇宙活動の長期的な持続可能性を促進するとのコミットメントを改めて表明し、宇宙における二国間協力を強化するために、年次の宇宙対話を立ち上げることを決定した。また、両首脳は、共同月極域探査ミッションに係る関係当局間での技術協力が進展していることを歓迎した。



最近の宇宙分野の国際動向について



ペンス米国副大統領による安倍総理大臣表敬(2018年11月13日)

概要 (宇宙)

- 両者は、ホステッド・パイロードや月近傍有人拠点に関する協力の具体的検討を含め、安全保障・探査・産業の各面での宇宙協力の強化を確認した。



日豪首脳会談 (2018年11月16日)

共同プレス声明

- 両首脳は2018年7月1日の豪州宇宙庁の設立に留意し、宇宙活動における日豪間のさらなる協力のための機会を認識した。両首脳は、日本の準天頂衛星システムによるサービスが2018年11月1日に正式に開始したこと及び同システムを活用して現在行われているプロジェクトを歓迎した。

